

# Cisco ONS 15454 - ラップトップ BIOS 非交換性に関する問題

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、Cisco Transport Controller ( CTC ) ソフトウェア リリース 3.0x ~ 3.1 を実行する Cisco ONS 15454 へのログインを試行する際の、ラップトップ コンピュータ BIOS と Java 1.3.1 の間での競合を解決する方法について説明します。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- CTCソフトウェア リリース 3.x を実行するバイオスのバージョン A9 またはそれ以降、CTCソフトウェア ONS 15454 にアクセスするリリース 3.0、および Java plug in 1.3.1 との Windows 98 の Dell ラップトップ。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 問題

Java plug in が起動するときこの設定のどの Dell Latitude ラップトップでもラップトップ再度ブートするが生じることがあります。それが Java plug in を処理することを試みた後ラップトップコンピュータ システム 再始動。他の複数のブランド ラップトップはテストされ、Dell ラップトップだけ壊れました。より古い BIOS バージョンによりこの再度ブートするを引き起こしませんでした。Windows 98 再度ブートするだけと A9 BIOS およびそれ以降をいつも実行するラップトップは ONS 15454 ネットワーク要素アクセスされます。

## 解決策

Windows 2000 にラップトップ オペレーティング システムをアップグレードして下さい。

## 関連情報

- [光製品に関するサポート ページ](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)